

製品名: ITGA2B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83082**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | IHC,ELISA,FC |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 113.4kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ITGA2B |
| 別名 | GT; GTA; CD41; GP2B; HPA3; CD41B; GPIIb; BDPLT2 |
| 遺伝子 ID | 3674.0 |
| SwissProt ID | P08514 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト ITGA2B (AA: 45-149) の精製された組み換え断片。 |

背景

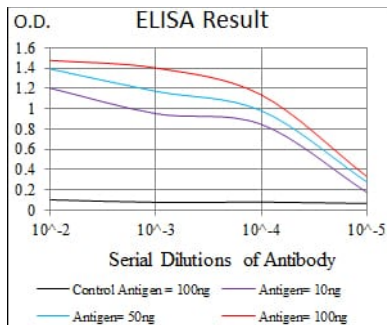
ITGA2B はインテグリン α 鎖 2b をコードします。インテグリンは、 α 鎖と β 鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質です。 α 鎖 2b は翻訳後切断を受け、ジスルフィド結合した軽鎖と重鎖を生じます。これらは β 鎖 3 と結合して、血小板に発現し、凝固に重要な

役割を果たすフィブロネクチン受容体を形成します。この役割を阻害する変異は、血小板無力症を引き起こします。インテグリンは、接着に加えて、細胞表面を介したシグナル伝達にも関与することが知られています。

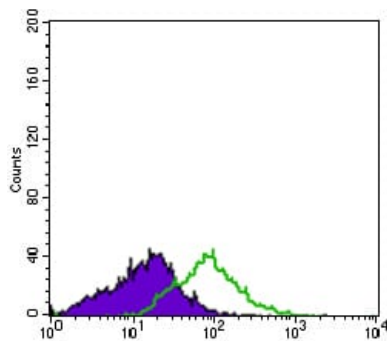
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

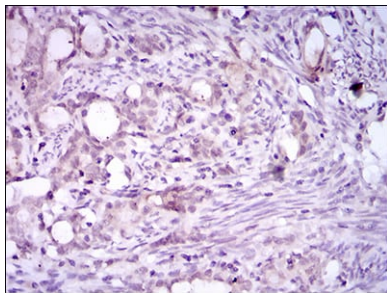
画像データ



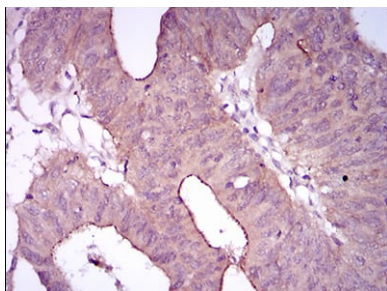
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



ITGA2B マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HL60 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による ITGA2B マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による ITGA2B マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。